

【記載例】赤字の部分が記載例です。申請書には黒字で記載してください。

別記様式第1号その1(ア)(第1条の3関係)

資料区分	11	受理年月日	5.令和	年	月	日
受理警察署	()署					
許可証番号		許可年月日	5.令和	年	月	日

古物商
~~古物市場主~~ 許可申請書

提出日を記載

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

愛知県 公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所
名古屋市中区〇〇丁目〇〇番〇〇号
愛知 太郎 印

許可の種類	1.古物商 2.古物市場主	
氏名 又は名称	(フリガナ) アイチ タロウ (漢字) 愛知 太郎	
法人等の種別	1.株式会社 2.有限会社 3.合名会社 4.合資会社 5.その他法人 6.個人	
生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 0 0 〇 〇 〇 〇 〇	
住所 又は居所	都道府県 名古屋市 市区 〇〇丁目〇〇番〇〇号 電話(〇〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇番(内線〇〇〇) 本(国)籍()	
行商をしようとする者であるかどうかの別	1.する 2.しない	
主として取り扱おうとする古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類 (いずれか1つに0を付けること)	
代表者等	種別	1.代表者 2.役員 3.法定代理人
	氏名	(フリガナ) (漢字) 1つ0をつける
	生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5
住所	都道府県 市区 町村 電話() - 番(内線) 本(国)籍()	

- 記載要領
- 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
 - 3 不要の文字は、横線で消すこと。
 - 4 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その2 (第1条の3関係)

(/)

資料区分	13	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	() 署)	許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号		許可年月日	5. 令和	年	月	日
所轄警察署	() 署)					
営業所等所在都道府県		営業所等整理番号				

主たる営業所	形態	1. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場								
	名称	(フリガナ) _____ (漢字) 営業所なし 営業所が無い場合は、この様に記載								
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 都道 _____ 市区 _____ 府県 _____ 町村 _____ 取り扱う区分に○をつける(複数可) 電話 () _____ 番(内線 _____)								
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類								
古物市場	氏名	(フリガナ) アイチ タロウ (漢字) 愛知 太郎								
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日
	住所	都道 _____ 市区 名古屋市○○ 町村 _____ 府県 _____ ○○丁目○○番○○号 電話 (○○○○) ○○-○○○○番(内線 _____)								
		本(国)籍 ()								

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

